

# 在宅取組型（保育園）



学校名等	飛騨市立旭保育園
実施日時	令和元年度 夏休み（9日間）・冬休み（10日間）
会場	各家庭
参加人数	全園児親子（58組）
学習課題（分野）	早寝・早起き・朝ごはん・一日一回うんち
運営者の願い	子どもたちが、毎日規則正しい生活ができてきているか、チェック活動を行うことで、保護者が生活リズムを見直す機会にしてほしい。

## 学習の内容

### <取組の流れ>

=取組のテーマ=

きそくたださいせいかつで いつもげんきなあさひっこ  
—— げんきスターゲットだぜ! ——

- ① 夏季休業に入る前に、保護者会だより『あさひ』において取組のお願いをする。
- ② 同時に、丸型のチェックカードを配付。
- ③ 早寝 早起き 朝ごはん 一日一回うんち のうち、3つできたらカードに色を塗る。
- ④ 取組後、親から子どもへのメッセージを書き、園に提出。
- ⑤ 冬季休業にも同様に取組む。
- ⑥ 取り組んだチェックカードは、表に子どもの顔写真を、裏にはキラキラ星を貼ったメダルにはさみ、返却する。

### 幼児学級委員によるアイデアいっぱいの工夫

- ◎保護者や園児が、楽しみながら取り組めるように、テーマのキャッチフレーズを考えた。
- ◎取組期間を限定したチェック内容に、完璧ではなく、「ゆるさ」を設定することで取り組みやすくした。
- ◎取組後には、チェックカードに顔写真やごほうびシールを貼り、メダルにして返却。子どもの成長の足跡のひとつとなっている。



### 幼児学級委員の積極的な活動

- ◎「在宅取組型」のよさを広めるために、年2回の取組を計画し、親から子どもへのメッセージを大切にすることで、親の意識を高めた。
- ◎取組に対する願いや方法について、全保護者が共有できるように、保護者会通信「あさひ」により、ていねいな周知を図った。



### 生活習慣について深まる親の気づき

- ◎家庭で身につけさせる基本的な生活習慣に対する親の意識を高めることができた。
- ◎日々、何気なく繰り返されていることを、意識的に積み上げていくことの大切さに気づくことができた。

**あさひ** 第10号 2019年8月8日 旭保育園 保護者会

「チェックカード」の配布と親子で規則正しい生活の取組について（お願い）

日頃は、保護者会活動へのご理解、ご協力いただきありがとうございます。今年度は、在宅取組型の幼児学級を実施します。子どもたちが規則正しく生活ができているかどうか、保護者の方に見直していただく機会になればと思います。

テーマ  
きそくたださいせいかつで いつもげんきなあさひっこ  
—— げんきスターゲットだぜ! ——

取組について  
夏休みと冬休みを実施します（夏休みは8/10～8/18、冬休みは12/28～1/6です）

- ① はやね、はやおき・あさごはん、一日一回うんちのうち、3つ出来たら、水に子どもが自由に色えんぴつ等で色を塗ります。
- ② 全部実践したところで、親が貼ったこと・感想・子どもへのメッセージ等を書きます。
- ③ ①ははやねやおきができたね、がんばったね!
- ④ お休み終了後、お約束に準じて園に提出してください。保護者会で確認し、園で保管させていただきます。
- ⑤ 夏休みと冬休み2回行います。

※ご不明な点など、保護者会役員へお気軽にお問い合わせください。



### <保護者の感想>

#### 夏休み

- 休み中は、寝るのが遅くなってしまいう日が多かった。
- どうして毎日朝ごはんを食べないといけないのか、子どもに話すことができた。
- 4つのうち3つできたら色をぬるという簡単な取組だったことがよかった。

#### 冬休み

- カードの色ぬりがあることで、子どもは張り切って取り組み、最後はペンダントにしてもらえてとても喜んでいました。
- 生活習慣について、親自身が再確認するよい機会となった。
- 生活が乱れがちな長期休みに、この活動があったのでよかった。



### <取組の成果>

- 「規則正しい生活」が、体調や行動をシャキッとさせる体験となり、親子で意識を向けることができた。
- 親が言わなくても、子ども自身が取り組む姿が見られるようになった。
- 色塗りをするすることで、成果が目に見えるため、前向きに取り組めた。